

第2回「山の日」記念全国大会の概要

1 大会の名称

第2回「山の日」記念全国大会

2 大会の期間

平成29年8月10日（木）から11日（金、祝日）までの2日間

※ ただし、連携イベント（「5大会概要」の④参照）は、8月11日を中心とする夏休み期間をメインに春季から秋季にかけて実施

3 開催地

栃木県那須町

※ ただし、連携イベント（「5大会概要」の④参照）は、県内各地で開催

4 主催者

第2回「山の日」記念全国大会実行委員会（平成28年10月28日設立）

○ 特別職

名誉顧問 谷垣 禎一（（一財）全国山の日協議会会長）
顧問 衛藤 征士郎（超党派「山の日」議員連盟会長）
安藤 宏基（（一財）全国山の日協議会副会長）

○ 構成員

会長 福田 富一（栃木県知事）
副会長 松沢 哲郎（（一財）全国山の日協議会副会長）
五月女 裕久彦（栃木県議会議長）
高久 勝（那須町長）
金田 尊男（栃木県環境森林部長）

委員 警察庁、消防庁、文部科学省、スポーツ庁、林野庁、国土交通省、観光庁、環境省、一般財団法人全国山の日協議会、栃木県市長会、栃木県町村会、栃木県「山の日」協議会、栃木県森林組合連合会、公益社団法人栃木県観光物産協会、一般社団法人那須町観光協会、社会福祉法人とちぎ健康福祉協会、栃木県ウォーキング協会、栃木県農業協同組合中央会、株式会社下野新聞社

5 大会概要

① レセプション

- ・日時：平成 29 年 8 月 10 日（木）午後
- ・会場：那須町内施設
- ・内容：式典招待者などに御出席いただくレセプション

② 記念式典・シンポジウム

- ・日時：平成 29 年 8 月 11 日（金・祝）午前
- ・会場：那須町文化センター
- ・内容：第 1 部－記念式典、第 2 部－シンポジウム

③ 歓迎フェスティバル

- ・日時：平成 29 年 8 月 11 日（金・祝）終日
- ・会場：那須町文化センター敷地内、余笹川ふれあい公園
- ・内容：ステージショー、ブース出展等

④ 連携イベント

- ・期間：平成 29 年春季～秋季（8 月 11 日を中心に夏休み期間をメインとする）
- ・会場：県内全市町
- ・内容：自然体験や健康づくり活動など、参加・体験型イベントの開催

月日	時間	記念式典等行事		連携イベント (那須町はじめ県内市町)
		記念式典等	歓迎フェスティバル (記念式典会場周辺)	
8月10日(木)	午前			【実施期間】 ■8/11を中心に夏休み期間をメインにした春～秋 【会場】 ○那須町 ・那須平成の森、なす高原自然の家など ○日光市、那須塩原市 ○県内市町
	午後	○レセプション 【会場候補】 那須町内の宿泊施設	【会場】 那須町文化センター敷地内又は「余笹川ふれあい公園」	
8月11日(金・祝日)	午前	○第1部：記念式典 ○第2部：シンポジウム 【会場】 那須町文化センター	【内容】 山への関心を高めるイベントを併催する。 (例) ・ステージショー ・ブース出展	【内容】 自然体験や健康づくり活動など、 <u>参加・体験型イベント</u> を開催する。 (例) ・ハイキング ・ウォーキング ・登山 ・自然観察会 ・木工作体験
	午後			

6 大会理念

我が国は、国土の約7割を山地が占める「山の国」です。

山は、命の源となる水を生み、森林や田畑を潤し、海を育てます。そしてまた、新鮮な大気が作られ再び雨となって山にもたらすといった、自然のサイクルの根幹を担っています。古来より、山は畏れと敬意を持って尊ばれる存在であると同時に、人間社会にとって恩恵の源として存在しており、これら山の恩恵は、次代を担う子どもたちに着実に引き継いでいかなければなりません。

そこで、本年8月に本県那須町で開催する第2回「山の日」記念全国大会では、「山の日」の意義である『山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する』ことへの理解促進はもとより、美しく豊かな自然を守り、次の世代に引き継ぐことの大切さについて広く浸透を図って参ります。

7 大会の目標

① 「とちぎらしさ」を実感できる参加・体験型の大会

本格的な登山から、身近な里山における自然体験や健康づくり等の場まで、幅広い分野で多くの方々に親しまれている、本県の山々の特徴を最大限に活かして、「とちぎらしさ」を存分に実感できる参加・体験型の大会にします。

② 山の魅力を満喫し、山の恵みに感謝する大会

イベントにおける様々な体験を通じて、とちぎの山々が育んだ美しい自然や豊かな食の恵み、さらには特色ある温泉などの魅力を満喫していただくことにより、山の恩恵に感謝し、山を守り育てていく大切さを広く伝える大会にします。

③ プレデスティネーションキャンペーン等と連携し、開催効果を広く波及させる大会

8月11日の「山の日」を中心とする夏休み期間をメインに、春季から秋季にかけて県内各地で開催される「山の日」に関連したイベントと連携するとともに、プレデスティネーションキャンペーンや国立公園満喫プロジェクトとの相乗効果を発揮させ、とちぎの魅力を全国に発信することで観光誘客を図り、その効果を広く普及させる大会にします。